

編集後記

今回初めて歯学部ニュースの編集委員を担当させていただきました。普段は読者側である歯学部ニュースがどのように作られていくのかを垣間見ることができ、とても新鮮でした。ご寄稿下さった先生方には、原稿執筆をご快諾いただき、そして締め切り守っていただきまして、大変助かりました。また、小田編集委員長の素晴らしいリーダーシップにも助けられ、スムーズに編集作業を進めることもできました。執筆をお引き受けいただきました先生方、関係者の皆様にご場を借りて厚く御礼申し上げます。

高度口腔機能教育研究センター 高橋 直紀

「歯学部学生の今」、「入学者のことば」、「素顔拝見」を担当いたしました。歯学部ニュース編集委員の腕の見せ所は「原稿を依頼する人選」だと考えています。「歯学部学生の今」、「入学者のことば」においては、各学年で特に将来有望な学生さんに原稿を依頼し、皆さん非常に文章表現が豊かで、学生さんのリアルな日常をお届けできたかと思えます。「素顔拝見」では本学出身でない先生方をお願いいたしまして、その人となり但至少でも伝わり、今後の交流の更なる発展につながれば幸いです。原稿を執筆して下さった学生の皆さん、先生方、お忙しいところご協力くださり誠にありがとうございました。

硬組織形態学分野 齋藤 浩太郎

まず、お忙しいところ原稿執筆いただいた皆様と、お世話になった編集委員の先生方に感謝申し上げます。歯学部ニュースはwebでも公開されているため、私も同じような経験がありますが、検索中に思いがけず記事に行き当たって、有益な情報を得た方もいらっしゃるかと思います。このような経験から編集委員として情報発信の一端を担うことがちょっとした人助けにつながっているかもしれないという思いがあり、それがこの仕事をやり抜く原動力となっていたように思います。愛読してくだっている関係者の方々はもちろんですが、ネットサーフィン中偶然に発見して下さった方にも新潟大学歯学部から発信される情報が少しでもお役に立ち、楽しんで読んでいただけるものとなることを願っております。

高度口腔機能教育研究センター 加藤 寛子

この度、歯学部ニュース編集委員を初めて担当させて頂きました。歯学部ニュースは、学生の頃より手元に届く度に楽しく拝見しておりましたが、それぞれの一冊には多くの方のお力が込められていることを実感致しました。ご多用の中、原稿依頼を快く引き受けて頂いた皆様、編集委員長をはじめ編集委員の先生方、本当にありがとうございました。

口腔保健学分野 諏訪間 加奈

この度、歯学部ニュースの編集委員長を務めさせていただきました。本号では、これまでの内容に加えて、教育や研究の改善を目指して取り組んでいるファカルティ・ディベロップメント (FD) 委員会の活動、および学部学生の研究活動に関する記事を掲載しております。読者の皆様と「新潟大学歯学部の今」を共有できれば幸いに存じます。最後になりましたが、ご多忙中にも関わらず原稿執筆や写真提供を快諾していただいた皆様、4名の編集委員の先生方、ウィザップ本間様に感謝申し上げます。

微生物感染症学分野 小田 真隆

歯学部ニュース

平成28年度第1号（通算129号）

発行日 平成28年9月28日
発行者 新潟大学歯学部広報委員会
編集責任者 小田 真隆、魚島 勝美
編集委員 高橋 直紀、斎藤浩太郎
加藤 寛子、諏訪間加奈
印刷所 (株)ウィザップ